

令和7年度後期(第3クォーター) 授業時間割表(人文学類 1～4年生)

(各クォーター共通)時間割表の見方・注意事項

- 各、入学年度のクラス及びハンドブックを確認し、履修計画を立てること。
- ④ 開講予定は変更となる場合があるため、必ず最新の時刻表（奈良大学人間社会系事務部主催「履修登録日程・時間割」のページ <http://jinsha.gakusei.w3.kanazawa-u.ac.jp/cn/timetable/>）を確認すること。
- ⑤ 「人数」は、学域共通科目（学域①②③科目）、学域④⑤⑥⑦科目、学域⑧⑨⑩科目、人文学域専門科目（プログラム指定科目以外）を以て記載すること。
- ⑥ 学域⑤科目⑧5科目、【基礎】人文学専攻基礎科目、【専修】人文学開講部の教員が担当する科目（プログラム指定科目以外）の科目で選択科目に算入可。
- ⑦ 時間割表の欄目について、入学年度の時間割番号を記載すること。年間開講回数を、同じ年度で履修、但し同名し異なる名称の科目が複数ある場合は、開講年度に科目番号を付記すること。人文学域と人間科学部が異なるものを示すことはできない。他学域の時間割番号で履修しても人文学域の専門科目を履修したことになるが、履修科目として登録できない。
- ⑧ 履修科目について、⑦②は「学域①（Q1-Q4）のいずれかで履修」、「学域②」後の数字は「学域①+Q2又はQ3+Q4」で履修する科目であることを示す。単年度履修する科目は、第1期は①、第2期は②の履修登録期間のいずれかを指定可能、④⑤は入学年度。
- ⑨ 「教室」欄について、基本的には人間社会館1階講義室及び人間社会1号館・2号館の教室を示す。「研」は研究開発室、「実」は共同研究室、「実美」は各コースの実美室又は実習室、「人」は人間社会3号館、「人3」は人間社会5号館、「総」は総合教育講義棟、「J」は学庁メディア創成センターを示す。
- ⑩ 履修科目は、英語履修プログラム（言語文化学）対応科目（外国語コミュニケーション）科目と登録すること。英語履修プログラム指定以外の受講が可能である。
- ⑪ 科目名の欄の「E」はEメール指定であることを示す。（Eメール指定は入学年度より、プログラムで定められた単位数を卒業までに修得する必要がある。）
- 適用年度とは入学年度を示す。

[illegible]

[illegible]